

# ねえねえ、聞いちゃってん! ネットの日

毎月 25日 10:30 ~ 12:00

(ネット・宗像事務所)

気になっている あんなこと、  
こんなこと、おしゃべりしましょ!



参加申し込みは  
いりません  
出入り自由です  
お気軽にご参加下さい  
休日の場合も開催  
しています



宗像市議会議員  
田中 るみ子



## ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

Citizen Politics Network of Fukuoka

ふくおか市民政治ネットワークは、35年前から女性を議会に送り出し、生活者の視点で暮らしの課題を解決する活動を続けている市民の政治団体です。

宗像市では1991年以来7人の議員を出しています。



## 香害(こうがい)を知って、考えよう

テレビを見ているとき、「香り」を売りにした柔軟剤などのコマーシャルをよく目にしませんか？  
近年、香りを選べる日用品が増えています。しかしその一方で、香り付きの柔軟剤や合成洗剤、除菌・消臭剤、制汗剤などが、深刻な健康被害を引き起こすことがあります。このことを「香害」といいます。  
さらには、香りの成分は合成された香料(化学物質)のため、化学物質過敏症を発症する原因となっています。



特に子どもの体は未成熟であるため、影響をより強く受けます。  
化学物質過敏症になってしまうと、印刷物のインクや塗料などに含まれるさまざまな化学物質にも反応するようになり、学校や仕事に行けなくなるなど、日常生活を送ることが困難になります。  
化学物質過敏症は現時点では治療法がありません。一度発症すると、症状がずっと続きます。

自分にとって好きな香りでも、周りでは頭痛や吐き気がしたり、気分が悪くなる人がいることを知ってください。

### 「イノセントポリューション=悪意なき汚染」

知らない間に、加害者になっていることもあります。  
今は「香り」をかいでも大丈夫であっても、いつか自分自身にも家族や身近な人たちにも、現実的な問題になりうる可能性があります。

今や国民病といわれる花粉症は、いつ誰がなるかわかりません。花粉症を予防するには、花粉を避けることです。それと同じで、化学物質過敏症にならないためには、化学物質にさらされないことが大切です。

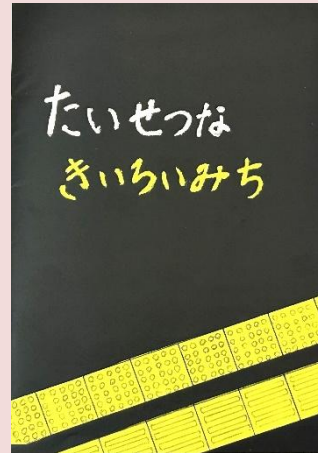
香りが持続する製品は、技術の改良により特定の化学物質を目に見えないマイクロカプセルの中に閉じ込めています。そのため、衣服や皮膚に付着するだけでなく、大気中や土壌・水の中に長時間漂ってしまいます。

「香害」は環境汚染にもつながっています。

「香り」の強い製品の使用を、見直してみませんか？

一般質問で「香害」について質問しました。  
次ページをご覧ください。

この絵本を「ご存じですか？」  
今年度、宗像市の小学一年生に配られます。  
点字ブロックが歩道にあるのが当たり前になっていますが、この黄色の点字ブロックは、視覚障がい者の兄弟が、2年にわたる努力を重ねて日本で初めて生まれ、今では、世界中に広がっています。  
目が不自由な人にとって、歩くときに大切な点字ブロックです。しかし、自転車などの物がおいてあり、点字ブロックをたどって進めないことがあります。また、黄色だからこそ、目が不自由な人にも認識されますが、色が周囲に溶け込んでいるものもあります。  
道しるべとなる点字ブロックの大切さを再認識し、意識して生活していくことが必要です。  
子どもたちに思いやりの心が育つことを願っています。



こでまりの会 発行絵本

### サポーター会員募集!(年会費 1500円)

サポーター会員の方には、議会のお知らせや学習会等のご案内をお届けします。  
会費・カンパ・議員報酬からの寄付で活動しています。  
郵便振替口座 記号 01730-2 番号 59371  
ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

### ふくおか市民政治ネットワーク・宗像

〒811-3431 宗像市田熊2-1-1 TEL/FAX 0940-37-0700  
Email: munakata@fnet.gr.jp HP: http://www.fnet.gr.jp/munakata  
■発行責任者: 笠井香奈枝 ■代理人(宗像市議会議員): 田中るみ子



ホームページ

☆このニュースはボランティアの手で配られています。 ニュース配布ボランティア募集中です☆

私たちは、女性議員を送り出し、地域課題に取り組む地域政党です。